

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2015年3月17日から2045年3月7日までです。	
運用方針	米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて、主として、米国の取引所に上場されているバイオテクノロジー、IT、テクノロジー、先端技術製品、サービステクノロジー等の各分野の企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド	米国の取引所上場株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	当ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。
	米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年4回、3月、6月、9月および12月の各月の9日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

米国バイオ&テクノロジー株オープン

第43期（決算日 2025年12月9日）

第44期（決算日 2026年3月9日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「米国バイオ&テクノロジー株オープン」は、2026年3月9日に第44期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第43期～第44期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300（受付時間：営業日の9:00～17:00）

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			S&P500トータルリターン指数 〔円換算後〕 (参考指数)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配)	税金	み騰落中率	騰落	騰落率			
	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
35期(2023年12月11日)	10,050	50	0.6	1,448,402.100	2.6	93.6	-	13,897
36期(2024年3月11日)	10,010	1,350	13.0	1,633,529.597	12.8	89.4	-	13,102
37期(2024年6月10日)	10,041	850	8.8	1,829,243.435	12.0	97.3	-	13,106
38期(2024年9月9日)	8,984	0	△10.5	1,688,169.325	△7.7	94.2	-	12,065
39期(2024年12月9日)	10,044	500	17.4	2,001,771.225	18.6	93.0	-	13,265
40期(2025年3月10日)	9,160	0	△8.8	1,871,269.122	△6.5	91.4	-	12,409
41期(2025年6月9日)	9,515	0	3.9	1,919,897.469	2.6	97.3	-	12,643
42期(2025年9月9日)	10,031	700	12.8	2,120,526.088	10.4	94.8	-	12,627
43期(2025年12月9日)	10,480	1,150	15.9	2,373,659.425	11.9	93.1	-	13,197
44期(2026年3月9日)	9,825	0	△6.3	2,383,697.232	0.4	90.4	-	12,564

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

(注) S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕は、当該日前営業日の現地終値を為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しております。(以下同じ。)

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率および株式先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

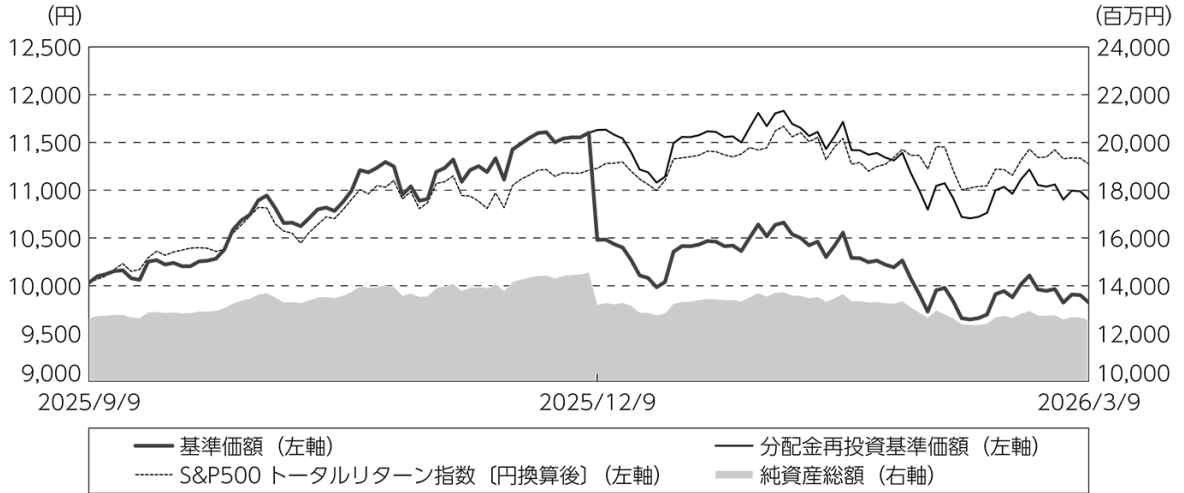
決算期	年月日	基準価額		S&P500トータルリターン指数 〔円換算後〕 (参考指数)		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	騰落率				
第43期	(期首) 2025年9月9日	円 10,031	% -	ポイント 2,120,526.088	% -	94.8	% -
	9月末	10,255	2.2	2,198,201.290	3.7	94.2	-
	10月末	11,295	12.6	2,332,030.743	10.0	96.5	-
	11月末	11,598	15.6	2,369,744.549	11.8	95.4	-
	(期末) 2025年12月9日	11,630	15.9	2,373,659.425	11.9	93.1	-
第44期	(期首) 2025年12月9日	円 10,480	% -	ポイント 2,373,659.425	% -	93.1	% -
	12月末	10,414	△0.6	2,403,690.730	1.3	91.7	-
	2026年1月末	10,220	△2.5	2,382,781.034	0.4	92.7	-
	2月末	9,961	△5.0	2,397,780.345	1.0	94.6	-
	(期末) 2026年3月9日	9,825	△6.3	2,383,697.232	0.4	90.4	-

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2025年9月10日～2026年3月9日)



第43期首：10,031円

第44期末：9,825円 (既払分配金(税引前)：1,150円)

騰落率：8.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首(2025年9月9日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・新薬開発の順調な進展や、M&Aの活発化などからバイオテクノロジー関連株の上昇に加え、AI投資需要の増大で業績成長が続くことが見込まれる半導体関連株の上昇などがプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、マイクロン・テクノロジーやアルファベットなどの上昇がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・生成AIの進化により、従来のソフトウェア産業のビジネスモデルが代替されるとの警戒から、ソフトウェア・サービス株の下落などがマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、オラクルやサービスナウなどの下落がマイナスに影響しました。

投資環境

(2025年9月10日～2026年3月9日)

米国株式市場は、AI関連需要の拡大と堅調な企業業績に牽引され、テクノロジー株を中心に上昇しました。2025年11月以降、利下げ期待の後退やAI過剰投資への警戒感から一時調整したものの、年末には利下げ実施や半導体大手の好決算を受けて再び上昇しました。2026年の年明け以降、2月には生成AIによる代替懸念からソフトウェア関連株が軒並み下落したほか、地政学リスクの高まりや一部プライベート・ファンドの解約停止による不透明感から、弱含みの展開となりました。

為替市場では、米経済指標の強さや日銀の利上げ後ずれ観測を背景に、米ドル高・円安基調が続きました。2025年12月には日米の金融政策決定や介入警戒感から乱高下したものの、2026年の年明け以降は日本の財政拡張懸念などが意識され、米ドル・円は一段高となりました。その後、当局によるレートチェック報道で一時的に円高に振れる場面もありましたが、2月には日銀の追加利上げ期待の後退や地政学リスクを背景に、再び米ドル高・円安が進みました。

当ファンドのポートフォリオ

(2025年9月10日～2026年3月9日)

<米国バイオ&テクノロジー株オープン>

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の取引所に上場されているバイオテクノロジー、IT、テクノロジー、先端技術製品、サービステクノロジーなどの各分野の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行います。また、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドから、投資候補銘柄に関する投資助言を受けます。

「米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド」の受益証券の組入比率は、概ね高位を維持しました。

○米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド

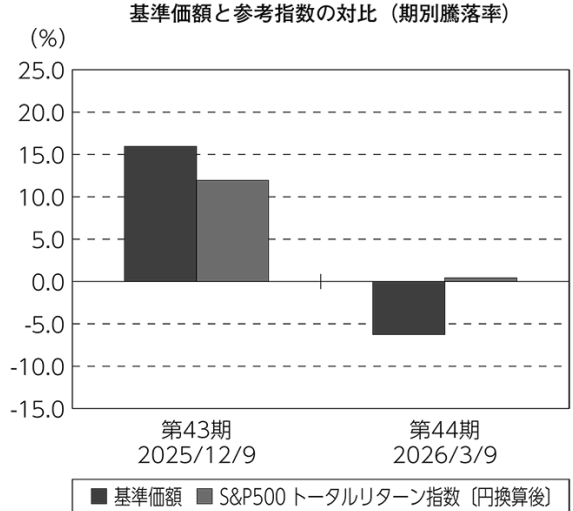
テクノロジー関連株では、半導体・半導体製造装置株を高位にウェイト付けしました。一方、バイオ関連株では、中長期的な成長性が高いと判断されるバイオ医薬品株を中心としたポートフォリオで運用しました。投資行動としては、テクノロジー関連株では、個別の業績動向を勘案し、半導体・半導体製造装置株を買い増す一方、ソフトウェア・サービス株のウェイトを引き下げました。バイオ関連株では、新薬開発や適応拡大で今後の成長が見込まれる医薬品・バイオテクノロジー株への入替売買を実施しました。

株式組入比率は、概ね高位を維持しました。組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年9月10日～2026年3月9日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税引前) 込みです。
 (注) 参考指数は、S&P500 トータルリターン指数 (円換算後) です。

分配金

(2025年9月10日～2026年3月9日)

当作成期の分配金につきましては、分配方針に則り、分配可能額、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりいたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第43期	第44期
	2025年9月10日～ 2025年12月9日	2025年12月10日～ 2026年3月9日
当期分配金	1,150	—
(対基準価額比率)	9.888%	—%
当期の収益	1,150	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	550	550

(注) 対基準価額比率は当期分配金 (税引前) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
 (注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(投資環境)

米国株式市場は、高値圏で変動の大きい展開になると予想します。インフレの鈍化が足踏みし、イラン情勢の緊迫化により商品市況の上昇が懸念されるなか、金融政策は当面、金利据え置きが意識され、金融緩和期待は抑制されると考えます。一方、企業業績は総じて底堅く、急激な景気後退には至らない見通しです。リスク要因としては、中東地域の紛争長期化や、信用・流動性不安の顕在化を下振れ要因として注視いたします。

テクノロジー関連株は、AI投資の拡大継続と企業業績の伸長が下支えとなる一方、高水準なバリュエーションや、生成AIの技術革新による一部ソフトウェア企業など既存ビジネスモデルへの代替懸念から、短期的にはボラティリティの高い展開を想定します。一方、バイオ関連株は景気感応度が相対的に低く、新薬の開発・承認進展が個別材料として期待されるほか、今後の特許切れ薬の増加に伴うM&Aの活発化も予想されるため、銘柄選別が重要になると考えます。

(運用方針)

<米国バイオ&テクノロジー株オープン>

主要な投資対象である「米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド」の組入れを高位に維持して運用する方針です。

○米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド

アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドからの投資助言を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行い、組入れを行います。テクノロジー関連株では半導体・半導体製造装置株を高位にウェイト付けします。一方、バイオ関連株については、バイオ医薬品株を中心に新薬開発動向など個別に銘柄を精査し、銘柄入替を行う方針です。

株式組入比率については、引き続き高位を維持する方針です。

外貨建資産については、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行わない方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年9月10日～2026年3月9日)

項 目	第43期～第44期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	96	0.900	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(58)	(0.545)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(35)	(0.327)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.022	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(2)	(0.022)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.003	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.003)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.016	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	100	0.941	
作成期間中の平均基準価額は、10,623円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

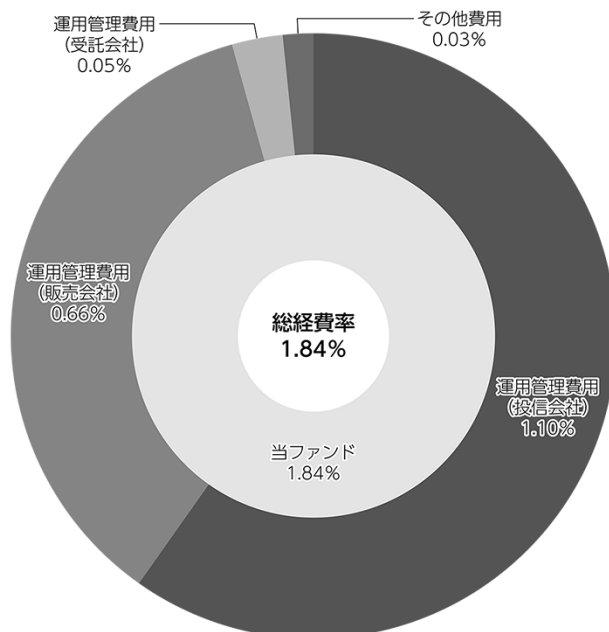
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年9月10日～2026年3月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第43期～第44期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド		162,093	730,000	488,806	2,250,000

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年9月10日～2026年3月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第43期～第44期	
	米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	5,582,464千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	12,679,403千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.44	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年9月10日～2026年3月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年3月9日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第42期末	第44期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド		2,976,827	2,650,114	11,749,548

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年3月9日現在)

項 目	第44期末	
	評 価 額	比 率
米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド	千円 11,749,548	% 92.9
コール・ローン等、その他	894,769	7.1
投資信託財産総額	12,644,317	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 米国バイオ&テクノロジー株マザーファンドにおいて、作成期間末における外貨建純資産(11,739,875千円)の投資信託財産総額(11,749,551千円)に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=158.71円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第43期末	第44期末
	2025年12月9日現在	2026年3月9日現在
	円	円
(A) 資産	14,716,579,387	12,644,317,994
コール・ローン等	2,027,013,720	894,755,065
米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド(評価額)	12,689,548,350	11,749,548,910
未収利息	17,317	14,019
(B) 負債	1,518,872,940	79,740,719
未払収益分配金	1,448,178,749	—
未払解約金	8,960,454	20,641,085
未払信託報酬	61,288,038	58,672,950
その他未払費用	445,699	426,684
(C) 純資産総額(A-B)	13,197,706,447	12,564,577,275
元本	12,592,858,692	12,788,957,688
次期繰越損益金	604,847,755	△ 224,380,413
(D) 受益権総口数	12,592,858,692口	12,788,957,688口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,480円	9,825円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第44期224,380,413円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第43期1,0480円、第44期0,9825円です。

(注) 当ファンドの第43期首元本額は12,588,831,735円、第43~44期中追加設定元本額は1,492,302,622円、第43~44期中一部解約元本額は1,292,176,669円です。

○損益の状況

項 目	第43期	第44期
	2025年9月10日～ 2025年12月9日	2025年12月10日～ 2026年3月9日
	円	円
(A) 配当等収益	447,773	496,519
受取利息	447,773	496,519
(B) 有価証券売買損益	2,008,441,132	△766,533,158
売買益	2,060,968,688	22,469,740
売買損	△ 52,527,556	△789,002,898
(C) 信託報酬等	△ 61,733,737	△ 59,099,634
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,947,155,168	△825,136,273
(E) 前期繰越損益金	144,332,128	611,085,079
(F) 追加信託差損益金	△ 38,460,792	△ 10,329,219
(配当等相当額)	(49,321,892)	(92,469,795)
(売買損益相当額)	(△ 87,782,684)	(△102,799,014)
(G) 計 (D + E + F)	2,053,026,504	△224,380,413
(H) 収益分配金	△1,448,178,749	0
次期繰越損益金 (G + H)	604,847,755	△224,380,413
追加信託差損益金	△ 38,460,792	△ 10,329,219
(配当等相当額)	(49,458,617)	(92,723,888)
(売買損益相当額)	(△ 87,919,409)	(△103,053,107)
分配準備積立金	643,308,547	611,085,079
繰越損益金	—	△825,136,273

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第43期	第44期
(a) 配当等収益(費用控除後)	10,624,500円	0円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	1,936,530,668円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	49,458,617円	92,723,888円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	144,332,128円	611,085,079円
分配対象収益(a+b+c+d)	2,140,945,913円	703,808,967円
分配対象収益(1万円当たり)	1,700円	550円
分配金額	1,448,178,749円	0円
分配金額(1万円当たり)	1,150円	0円

○分配金のお知らせ

	第43期	第44期
1 万口当たり分配金 (税引前)	1,150円	0円
支払開始日	各決算日から起算して5 営業日までの間に支払いを開始します。	
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店	

<お知らせ>

該当事項はございません。

米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド
第11期 運用状況のご報告
決算日：2026年3月9日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として、米国の取引所に上場されているバイオテクノロジー、IT、テクノロジー、先端技術製品、サービステクノロジー等の各分野の企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	米国の取引所上場株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		S&P500トータルリターン指数 〔円換算後〕 (参考指数)		株組入比率	株先物比率	純総資産額
	期騰落	期中率	期騰落	期中率			
7期(2022年3月9日)	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
	21,274	6.1	1,015,440.928	17.5	96.5	—	19,461
8期(2023年3月9日)	23,248	9.3	1,169,508.243	15.2	97.6	—	16,347
9期(2024年3月11日)	32,030	37.8	1,633,529.597	39.7	97.6	—	12,003
10期(2025年3月10日)	33,989	6.1	1,871,269.122	14.6	96.2	—	11,798
11期(2026年3月9日)	44,336	30.4	2,383,697.232	27.4	96.6	—	11,749

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕は、当該日前営業日の現地終値に為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて当社が算出しております。（以下同じ。）

(注) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

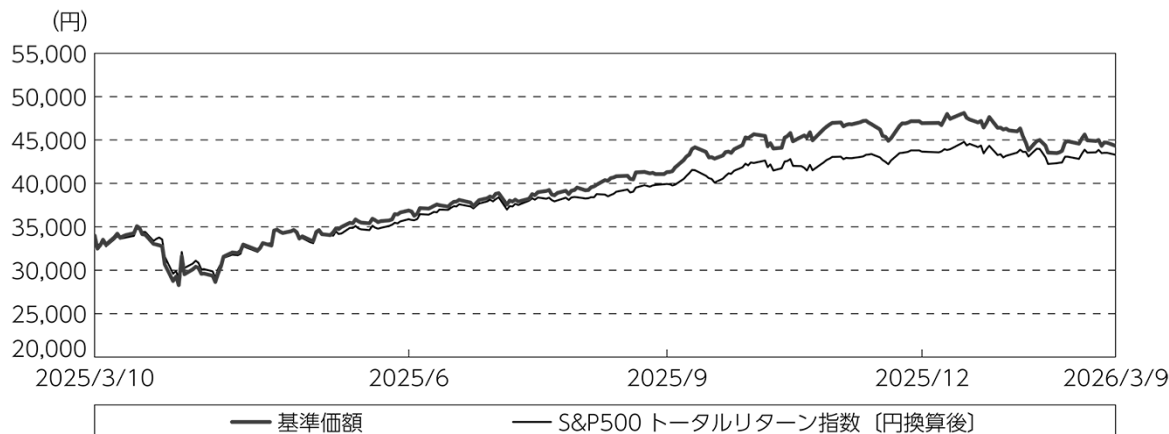
年 月 日	基 準 価 額		S&P500トータルリターン指数 〔 円 換 算 後 〕 (参考指数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2025年 3月10日	円 33,989	% —	ポイント 1,871,269.122	% —	% 96.2	% —
3月末	33,027	△ 2.8	1,837,729.387	△ 1.8	96.8	—
4月末	31,980	△ 5.9	1,747,518.984	△ 6.6	96.8	—
5月末	34,148	0.5	1,877,361.069	0.3	97.5	—
6月末	36,870	8.5	1,975,367.691	5.6	98.3	—
7月末	38,804	14.2	2,102,117.483	12.3	97.4	—
8月末	39,518	16.3	2,114,988.329	13.0	98.3	—
9月末	41,296	21.5	2,198,201.290	17.5	97.2	—
10月末	45,656	34.3	2,332,030.743	24.6	97.7	—
11月末	46,980	38.2	2,369,744.549	26.6	97.3	—
12月末	46,930	38.1	2,403,690.730	28.5	94.6	—
2026年 1月末	46,101	35.6	2,382,781.034	27.3	95.4	—
2月末	44,959	32.3	2,397,780.345	28.1	96.0	—
(期 末) 2026年 3月 9日	44,336	30.4	2,383,697.232	27.4	96.6	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2025年3月11日～2026年3月9日)



(注) 参考指数は、S&P500 トータルリターン指数 [円換算後] です。

(注) 参考指数は、期首 (2025年3月10日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・新薬開発の順調な進展や、M&Aの活発化などからバイオテクノロジー関連株の上昇に加え、AI投資需要の増大で業績成長が続くことが見込まれる半導体関連株の上昇などがプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、マイクロン・テクノロジーやアルファベット、エヌビディアなどの上昇がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・公的保険の支払い抑制による業績圧迫が警戒されたヘルスケア機器・サービス株や、生成AIの進化による従来型ビジネスモデルの代替による業績への悪影響が懸念されるソフトウェア・サービス株の下落などがマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、パロニス・システムズやPARテクノロジー、オラクルなどの下落がマイナスに影響しました。

投資環境

(2025年3月11日～2026年3月9日)

米国株式市場は、2025年4月にかけてインフレ高止まりや追加関税発表への警戒から下落しましたが、その後は企業業績の底堅さや利下げ観測を背景に上昇基調へ転じ、過去最高値を更新しました。9月以降もAI関連需要や利下げ実施、半導体大手の好決算が相場を牽引し、テクノロジー株を中心に堅調に推移しました。しかし2026年に入ると、生成AIの新技術公表を背景に「SaaSがAIに代替される」との懸念が強まり、ソフトウェア・サービス企業が軒並み下落しました。これに加え、地政学リスクの高まりや一部プライベート・ファンドの解約停止による不透明感から、弱含みの展開となりました。

為替市場では、米利下げ観測の後ずれから米ドル高・円安の動きとなるなか、2025年4月に入り、トランプ米政権の関税政策を巡るリスク回避で一時的に急速な米ドル安・円高となりました。その後、米経済指標の堅調さや日銀の利上げ後ずれ観測、日本の財政拡張懸念などを背景に、再び米ドル高・円安基調が強まりました。12月には日米の金融政策決定や介入警戒感から乱高下する場面も見られましたが、2026年に入り、当局によるレートチェック報道を受けて、一時的に急速に米ドル安・円高となりました。その後、日銀の追加利上げ期待の後退や中東情勢の緊迫化を背景に、再び米ドル高・円安が進みました。

当ファンドのポートフォリオ

(2025年3月11日～2026年3月9日)

当ファンドは、主として米国の取引所に上場されているバイオテクノロジー、IT、テクノロジー、先端技術製品、サービステクノロジーなどの各分野の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行います。また、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドから、投資候補銘柄に関する投資助言を受けます。

運用状況につきましては、テクノロジー関連株では、半導体・半導体製造装置株を高位にウェイト付けしました。一方、バイオ関連株では、中長期的な成長性が高いと判断されるバイオ医薬品株を中心としたポートフォリオで運用しました。投資行動としては、テクノロジー関連株では、個別の業績動向を勘案し、半導体・半導体製造装置株を買い増す一方、ソフトウェア・サービス株のウェイトを引き下げました。バイオ関連株では、新薬開発や適応拡大で今後の成長が見込まれる医薬品・バイオテクノロジー株への入替売買を実施しました。

株式組入比率は、概ね高位を維持しました。組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行いませんでした。

今後の運用方針

(投資環境)

米国株式市場は、高値圏で変動の大きい展開になると予想します。インフレの鈍化が足踏みし、イラン情勢の緊迫化により商品市況の上昇が懸念されるなか、金融政策は当面、金利据え置きが意識され、金融緩和期待は抑制されると考えます。一方、企業業績は総じて底堅く、急激な景気後退には至らない見通しです。リスク要因としては、中東地域の紛争長期化や、信用・流動性不安の顕在化を下振れ要因として注視いたします。

テクノロジー関連株は、AI投資の拡大継続と企業業績の伸長が下支えとなる一方、高水準なバリュエーションや、生成AIの技術革新による一部ソフトウェア企業など既存ビジネスモデルへの代替懸念から、短期的にはボラティリティの高い展開を想定します。一方、バイオ関連株は景気感応度が相対的に低く、新薬の開発・承認進展が個別材料として期待されるほか、今後の特許切れ薬の増加に伴うM&Aの活発化も予想されるため、銘柄選別が重要になると考えます。

(運用方針)

アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドからの投資助言を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行い、組入れを行います。テクノロジー関連株では半導体・半導体製造装置株を高位にウェイト付けします。一方、バイオ関連株については、バイオ医薬品株を中心に新薬開発動向など個別に銘柄を精査し、銘柄入替を行う方針です。

株式組入比率については、引き続き高位を維持する方針です。

外貨建資産については、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行わない方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2025年3月11日～2026年3月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 19 (19)	% 0.046 (0.046)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	2 (2)	0.004 (0.004)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	7 (7) (1)	0.018 (0.017) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	28	0.068	
期中の平均基準価額は、40,522円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年3月11日～2026年3月9日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 4,527 (58)	千米ドル 29,039 (-)	百株 4,085	千米ドル 51,192

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2025年3月11日～2026年3月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	12,106,549千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	12,388,600千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.97

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年3月11日～2026年3月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年3月9日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末) 株 数	当 期 株 数	期 末		業 種 等
			評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
BECTON DICKINSON AND CO	60	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
MERCK & CO. INC.	140	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SALESFORCE INC	56	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ABBOTT LABORATORIES	120	76	842	133,715	ヘルスケア機器・サービス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	270	122	871	138,378	ヘルスケア機器・サービス
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	90	72	2,463	391,018	半導体・半導体製造装置
VISA INC-CLASS A SHARES	46	—	—	—	金融サービス
ELI LILLY & CO	29	10	1,039	165,034	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PAR TECHNOLOGY CORP/DEL	—	45	86	13,726	ソフトウェア・サービス
ASTRAZENECA PLC	—	70	1,364	216,543	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ORACLE CORP	—	56	856	135,947	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	26	75	938	148,991	ソフトウェア・サービス
IQVIA HOLDINGS INC	40	26	453	72,002	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SPOTIFY TECHNOLOGY SA	14	13	734	116,611	メディア・娯楽
UBER TECHNOLOGIES INC	200	152	1,144	181,719	運輸
SNOWFLAKE INC	69	50	918	145,797	ソフトウェア・サービス
HUBSPOT INC	15	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SEA LTD-ADR	—	66	607	96,347	一般消費財・サービス流通・小売り
AMAZON.COM INC	110	92	1,961	311,314	一般消費財・サービス流通・小売り
ANALOG DEVICES INC	35	50	1,579	250,611	半導体・半導体製造装置
META PLATFORMS INC-CLASS A	69	36	2,340	371,515	メディア・娯楽
ALPHABET INC-CL A	250	140	4,188	664,714	メディア・娯楽
MARVELL TECHNOLOGY INC	220	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MICRON TECHNOLOGY INC	140	115	4,273	678,209	半導体・半導体製造装置

米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等		
	株 数	株 数	評 価 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円			
NVIDIA CORP	340	354	6,298	999,616	半導体・半導体製造装置		
QUALCOMM INC	110	69	936	148,593	半導体・半導体製造装置		
ADVANCED MICRO DEVICES	—	58	1,116	177,135	半導体・半導体製造装置		
BOOKING HOLDINGS INC	3	1	728	115,551	消費者サービス		
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	126	113	690	109,614	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
INTUIT INC	18	8	408	64,911	ソフトウェア・サービス		
INSMED INC	270	159	2,228	353,616	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
CADENCE DESIGN SYS INC	70	53	1,579	250,717	ソフトウェア・サービス		
REGENERON PHARMACEUTICALS	15	12	911	144,716	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
NETFLIX INC	8	82	811	128,866	メディア・娯楽		
CELLEX THERAPEUTICS INC	140	164	482	76,601	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
INTUITIVE SURGICAL INC	—	17	833	132,248	ヘルスケア機器・サービス		
ASTRAZENECA PLC	290	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
MICROSOFT CORP	70	80	3,271	519,248	ソフトウェア・サービス		
APPLE INC	184	91	2,342	371,839	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	40	31	994	157,765	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
DEXCOM INC	74	74	503	79,980	ヘルスケア機器・サービス		
BROADCOM INC	130	129	4,283	679,758	半導体・半導体製造装置		
PALO ALTO NETWORKS INC	50	—	—	—	ソフトウェア・サービス		
GENMAB A/S -SP ADR	—	256	692	109,944	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
DENALI THERAPEUTICS INC	200	223	439	69,687	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
CELSCIITY INC	—	65	747	118,635	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
IONIS PHARMACEUTICALS INC	140	126	932	148,061	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
ARGENX SE - ADR	18	13	933	148,098	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
SCHOLAR ROCK HOLDING CORP	—	140	634	100,631	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
MODERNA INC	40	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL IN	160	144	306	48,565	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
MIRUM PHARMACEUTICALS INC	360	142	1,225	194,492	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	54	—	—	—	ソフトウェア・サービス		
VARONIS SYSTEMS INC	—	106	258	41,031	ソフトウェア・サービス		
BRIDGEBIO PHARMA INC	—	84	549	87,135	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
BIONTECH SE-ADR	34	37	375	59,603	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
BICYCLE THERAPEUTICS PLC-ADR	240	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
VERA THERAPEUTICS INC	240	262	1,023	162,460	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
REVOLUTION MEDICINES INC	—	99	974	154,608	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
ABIVAX SA-ADR	—	65	710	112,786	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
APOGEE THERAPEUTICS INC	—	71	518	82,315	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
VRIDIAN THERAPEUTICS INC	—	222	629	99,852	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
EYEPOINT INC	—	336	529	83,989	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
ARM HOLDINGS PLC-ADR	65	54	617	98,027	半導体・半導体製造装置		
NEWMAMSTERDAM PHARMA CO NV	—	149	444	70,612	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
ZYMEWORKS INC	—	320	770	122,295	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
VIKING THERAPEUTICS INC	50	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	22	—	—	—	ソフトウェア・サービス		
CG ONCOLOGY INC	—	90	556	88,388	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
XENON PHARMACEUTICALS INC	160	144	603	95,850	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
NATERA INC	110	54	1,069	169,804	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
BEONE MEDICINES LTD-ADR	14	17	511	81,244	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
ADYEN NV-UNSPON ADR	—	358	387	61,477	金融サービス		
合 計	株 数	金 額	5,844	6,345	71,530	11,352,585	
	銘柄	数 < 比率 >	53	60	—	< 96.6% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年3月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 11,352,585	% 96.6
コール・ローン等、その他	396,966	3.4
投資信託財産総額	11,749,551	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(11,739,875千円)の投資信託財産総額(11,749,551千円)に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝158.71円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年3月9日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	円 11,749,551,731
コール・ローン等	390,840,098
株式(評価額)	11,352,585,625
未収配当金	6,125,857
未収利息	151
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	11,749,551,731
元本	2,650,114,785
次期繰越損益金	9,099,436,946
(D) 受益権総口数	2,650,114,785口
1万口当たり基準価額(C/D)	44,336円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、4.4336円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は3,471,388,690円、期中追加設定元本額は250,651,454円、期中一部解約元本額は1,071,925,359円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

米国バイオ&テクノロジー株オープン 2,650,114,785円

○損益の状況 (2025年3月11日～2026年3月9日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	円 56,418,367
受取配当金	45,241,788
受取利息	10,003,715
その他収益金	1,172,864
(B) 有価証券売買損益	3,366,625,115
売買益	4,597,039,054
売買損	△1,230,413,939
(C) その他費用等	△ 2,360,776
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,420,682,706
(E) 前期繰越損益金	8,327,480,335
(F) 追加信託差損益金	779,348,546
(G) 解約差損益金	△3,428,074,641
(H) 計(D+E+F+G)	9,099,436,946
次期繰越損益金(H)	9,099,436,946

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜お知らせ＞

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。(実施日：2025年4月1日)